

# 皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

## 60代からの間違った肌老化対策と化粧品選びの現実： 正しい肌老化対策と化粧品選びのアドバイス

### ●はじめに

60代になると、肌老化(シミ・シワ・たるみ)が顕著に現れます。多くのお客様は、これらの老化サインをお気に入りのブランドの化粧品で改善したいと考えていますが、美容医療のレーザー治療までは望まない傾向があります。

### ●お客様の心理と行動

多くのお客様は、化粧品会社の謳い文句「洗顔後すぐに使えば、翌日の顔色・ハリ・ツヤに大満足」に飛びつきます。たとえ高額であっても、お気に入りの化粧品会社の高級美容液を購入し、その効果を実感します。そのため、しばらくその美容液を使い続け、他の販売員が勧める化粧品を購入しない傾向があります。

### ●誤った肌老化対策の現実

多くのお客様は、高級美容液を使い続けることで肌老化の進行を早めるという事実を知りません。高額化粧品会社の謳い文句を信じ続けることで、かえって肌に悪影響を及ぼすことがあります。ほとんどの美容液には合成界面活性剤が使われているからです。

### ●顔色を良くする、くすみを軽減するためのテクニック

例えば、顔色を良くするためのテクニックは、高額な美容液を使わなくても可能です。顔色を良くする、つまり「くすみ」を解消するためには、「古い角質を除去する」「肌が潤う」ことがポイントです。このことが分かれば、答えは簡単です。保湿剤、油分や合成界面活性剤配合の美容液を洗顔後すぐに使うことです。さらに簡単に言えば、合成の界面活性剤がたっぷり含まれた美容液を使えば、シミやくすみは軽減し、顔色も良くなります。ただし、シワ・たるみには美容液効果はありません。

### ●合成の界面活性剤配合の美容液を使った後の肌状態

しかし、合成の界面活性剤がたっぷり含まれた美容液を使うと、カブレが起きやすいため、化粧品会社は抗炎症剤を配合し、炎症やカブレを防ぎます。こうすれば、翌日には古い角質が取れた潤いのある肌が光を反射し、見た目の顔色が良くなります。使用したお客様は大満足し、その商品を使い続けようとするますが、効果はあくまで一時的な見た目の効果であり、時間と共にさらにひどい肌老化に悩むことになりませんが、お客様はこの事実気づきません。

### ●結論

多くのお客様は、高額な美容液の一時的な効果に満足していますが、その効果は合成界面活性剤によるもので、配合されている有効成分の効果ではありません。その事実を知らないため、長期的な肌老化の進行を見過ごしてしまいます。肌老化のシワ・たるみには肌構造の変化が、シミやくすみにはターンオーバーが深く関与しています。正しい肌老化対策・化粧品選びのアドバイスを行うためには、肌老化の問題を正しく理解することが大切です。